

\*\*\*\*\*

メルマガ全部協プライムニュース

2016年4月号

<http://zenbukyo.or.jp>

\*\*\*\*\*

このメールは、組合員、賛助会員、及び旧「全部協プライムニュース」の配信希望登録を頂いた、組合員企業の社員、関係機関・団体・企業の皆さまにお送りしております。

\*\*\*\*\*

CONTENTS

- 1, 委員会活動報告
  - I 経営組織委員会
  - II 事業運営委員会
- 2, 委員会メンバー便り
- 3, 支部・ブロック協議会活動報告
- 4, IAAE 開催報告
- 5, 統計情報
  - 自動車販売統計
  - 整備工場統計
- 6, 事務局からのお知らせ
- 7, 全部協会議・活動日程
- 8, メルマガ配信アドレス登録お願い
- 9, 付録
  - 1) 大同生命のビジネスレポート
  - 2) PB 商品、あっせん商品の広告

## I 経営組織委員会

全部協は第11回経営組織委員会を平成28年3月23日（水）11時から、全部協会議室（東京上野）で開催しました。

議題は、以下の通りです。

- ①組合員の新規加入及び脱退について
- ②平成27年度事業収支見通しと平成28年度事業計画
- ③基礎統計・取引実態調査とりまとめ承認について
- ④機関誌紙面への切り替えと発行・配送体制について
- ⑤次年度理事会開催・委員会開催・活動日程について
- ⑥経営ビジョン正案とりまとめ日程確認及び正案承認について
- ⑦次年度理事会開催・委員会開催・活動方針について
- ⑧米国視察計画について
- ⑨総代会開催について
- ⑩その他

※詳しい議事内容は、ホームページの組合員ルームで確認ください。

### 1. 組合員の新規加入及び脱退について

以下の部品商の加入・脱退が次回理事会（4月21日）に諮られることになりました。

#### 1) 加入部品商（敬称略）

(株)日之出部品商会 奈良県 代表者 本郷 祥浩  
加入申込日 平成28年2月8日

#### 2) 脱退組合員（敬称略）

##### ①法定脱退

(有)マルケイ 東京都 代表者 倉持 勝男  
脱退申込み日 平成28年3月18日  
脱退理由：倒産（破産による解散又は廃業）

##### ②自由脱退

- イ、(株)シンカ東京 東京都 代表者 中澤 英太  
脱退申込み日 平成28年2月2日
- ロ、(有)まるおか部品商会 宮崎県 代表者 田中 利之  
脱退申込み日 平成28年3月4日

ハ、(有)大淀部品商会 宮崎県 代表者 高橋 フサ子

脱退申込み日 平成 28 年 3 月 18 日

なお、自由脱退は、今年度末（3 月 31 日）を以て脱退と見なされ、次回理事会（4 月 21 日）で承認されます。出資金の返還は今年度決算の承認（6 月の総代会）後に行われます。

## 2、平成 27 年度事業収支見通しと平成 28 年度事業計画

平成 27 年度の決算収支見通しと、平成 28 年度の事業計画について議論されました。

平成 27 年度の収支見通し（2 月末現在）として、350 万円のプラスが予想されています。その要因として、講習会開催とブロック協議会開催が予定よりも少なかった事が挙げられています。

平成 28 年度事業計画では、業界情勢の急激な変化に適切に対応していくため、地方支部活動とブロック協議会活動を積極的に推進する予算編成方針が示されました。

いずれも、次回理事会（4 月 21 日）に諮り承認を求めることとなります。

## 3、基礎統計・取引実態調査とりまとめ承認について

事務局から、平成 27 年度のアンケート集計結果の報告がなされ、概ね、了承されました。アンケート回収率は 63.7%でした（調査票配布総数 471、回収総数 300）。

組合員への報告は、次回理事会での承認を経て「ダイジェスト版」及び「結果報告書」として配布される予定です。

## 4、機関誌紙面への切り替えと発行・配送体制について

機関誌を部品商の客先（整備事業者、钣金塗装事業者、新車・中古車ディーラー、自動車ガラス店、ガソリンスタンド、カー用品店、その他メーカー・サプライヤー、等々）への情報誌として全面的に刷新します。組合員部品商の客先とのリレーションツールとして営業活動に活用して頂く情報誌に改めます。

その発行月と、配送の仕方について、確認されました。

発行は、奇数月の隔月発行となります。

配送方法は、印刷所から組合員に直接配送されます。初回時は、全組合員に 100 部をユニットとして配送致します。予め希望数量を連絡頂いた組合員へはご希望の部数（100 部ユニット×必要ユニット）を配送します。それ以外は 1 ユニットとなります。

次回以降は、再度、配送必要ユニットを募り、配送希望があった組合員に

配送する予定です。

#### 5, 次年度理事会開催・委員会開催・活動日程について

次年度（平成 28 年度）の理事会と委員会の年間予定について決められました。次回理事会に諮り承認を得ることになります。

各日程は、理事会で承認後、毎月発行されるメルマガに掲載されます。

#### 6, 経営ビジョン正案とりまとめ日程確認及び正案承認について

「全部協経営未来ビジョン 2015」（案）の見直しスケジュールについて確認されました。この一年間に業界がにわかに変化して来ました。そのことを書き加え、見直して、次回理事会に上程される予定です。

組合員、賛助会員、及び、関係機関、業界への正案の配布方法については、理事会で審議される予定です。

#### 7, 次年度理事会開催・委員会開催・活動方針について

過去の理事会と委員会で懸案となっている課題について確認されました。

課題への対応を次年度の具体的な各活動計画で可能な限り反映させて応えていくことが確認されました。そのためには、事業経費の見直し行い、予算的な裏付けを図る必要があり、そのことも確認されました。

詳しくは、平成 28 年度事業計画として次回理事会に上程されることとなります。平成 28 年度事業計画は、6 月 23 日（木）開催予定の第 3 回通常総代会に諮り承認され実行に移されます。

#### 8, 米国視察計画について

事務局から米国視察ツアー計画について説明がありました。全部協は自動車先進国のアフターマーケットの事情を視察調査する目的で米国を訪問する計画を進めています。理事会に計画を諮り、承認後組合員の参加を募る予定です。

日程案 10/27（木）～11/4（金）

予定訪問先 NAPA（Atlanta）、LKQ（Chicago）、SEMAShow（Las Vegas）

催行予定人数 10 名以上

概算参加費用 約 75 万円/人

#### 9, 総代会開催について

6 月 23 日（木）開催の総代会のスケジュールについて、大凡のスケジュールが決められました。

今年も、総代会と同時開催のシステム展示会を開催する方向が確認されました。詳しくは、理事会で審議決定されます。

## 10, その他

最近の話題として、全部協が関係した、以下の事項について報告されました。

- ①IAAE フォーラムへの理事長の参加報告
- ②ブロードリーフの日本郵便との事業提携
- ③全九部総会報告

---

## II 事業運営委員会

全部協は第11回事業運営委員会を平成28年3月24日（金）11時から、全部協会議室（東京上野）で開催しました。議題は、以下の通りです。

- ①共同購買事業利用実績年度取り纏め
- ②WEB 共通互換品番検索利用拠点集計（年度集計）
- ③商標登録について
- ④事業運営委員会運営方針について
- ⑤IT 情報関係事業・PB 商品普及促進
- ⑥次年度の委員会開催計画（日程等）
- ⑦その他

※詳しい議事内容は、ホームページの組合員ルームで確認ください。

### 1, 共同購買事業利用実績年度取り纏め

事務局から事業運営委員会の所掌事業の年間利用実績（平成27年4月～平成28年2月）が紹介されました。

#### 1) WEB 共通互換品番検索システム

利用企業数 298 社（利用率 63%、組合員数 472 社）

利用拠点数 590 拠点

利用の少ない道県：北海道（10%）、山形（10%）、福島（43%）

広島（44%）、鹿児島（25%）

#### 2) 共同購買サイト

利用企業数 41 社（利用率 8.6%、組合員数 472 社）

取引件数 244 件（月平均 22 件）

利用の多い地域（10 件以上）：愛知、兵庫、長野、群馬、埼玉

利用の多い商品（50 回以上）：作業用手袋、ZEN-ERiC 商品（ワイパー、パッド）

合計販売額 476 万円

### 3) あっせん販売商品

AdBlue (R) 延べ 25 社（マイコーポレーション）

輸入タイヤ 延べ 48 社（オートウェイ）

補修用ガラス 延べ 108 社（生駒商事）

ハンコックタイヤ 延べ 17 社（10 月から）

合計販売額 1,300 万円

### 4) ビッグウェーブ RDS

利用企業 73 社（利用率 15.4%、組合員数 472 社）

利用拠点 574（延べ） 月平均 52 拠点

合計販売額 2,147 万円

## 2, WEB 共通互換品番検索利用拠点集計（年度集計）

事務局から互換システム利用状況が個別に報告されました。

### 1) 平成 27 年度の新規利用申込み拠点

企業数 15 社（内賛助会員 1 社）、拠点数 21 拠点

### 2) 同上 利用停止拠点

企業数 4 社（廃業 3、賛助会員 1 社）、拠点数 4 拠点

### 3) システム利用拠点の内訳

組合員 590 拠点、賛助会員 15 拠点、計 605 拠点

## 3, 商標登録について

事務局から「ZEN-ERiC」の商標登録の状況報告がなされました。

平成 28 年 3 月 18 日付けで、特許庁から登録委託先である特許事務所に登録査定謄本が送達されました。

これは、特許庁における審査が終了したことを示すもので、所定の登録料を国に納付することにより商標権の効力が発生するものです。

手続き日程から、4 月上旬には、商標登録完了の案内がなされるものと思われま

## 4, 事業運営委員会運営方針について

事務局から平成 28 年度の理事会と委員会活動方針について課題と問題点

の整理報告があり、それらを踏まえた事業運営委員会の活動方針が提案されました。

#### 1) 教育及び情報の提供に関する事業

組合員の実務者を対象に「共通互換品番検索システム」及び「共同購買サイト」並びに「IT化による事務の合理化策」の普及説明会を未開催地域で開催することと、システム展示会の地方開催が提案されました。

#### 2) 上記事業に関する付帯事業

共同事業活動について、全国8ブロック（各ブロック協議会を含む）及び各県支部に出向き当該地域の組合員に対して報告し、意見交換を行うことと、各種イベント開催と併催することが提案されました。

### 5, IT 情報関係事業・PB 商品普及促進

事務局から、先の「4項」に関係することとして、IT 情報関係の事業計画と PB 商品（ZEN-ERiC 商品）普及促進策について提案されました。

#### 1) IT 情報関係事業計画

- ①実務者研修会開催
- ②互換利用率 50%未満地域での説明会開催
- ③実務者研修会と互換説明会をドキュワークス紹介と併催する
- ④部品商業務の情報共有化の推進

#### 2) 「ZEN-ERiC 商品」普及促進策（広報・活動方針）

- ①展示会の開催  
総代会及びブロック協議会開催に合わせ展示会を開催する。
- ②機関誌へ広告掲載していく  
掲載広告企画をメーカー、ないしは、委員会で主催する。
- ③メルマガへ広告添付配信する  
メルマガはテキスト配信であるので、広告は pdf 添付配信する。  
広告企画はメーカー、ないしは、委員会が主催する。

#### 3) 実施する上での予算措置

次年度予算にできるだけ反映させる。全体の予算編成を踏まえて、次回理事会で決定案とする。

### 6, 次年度の委員会開催計画（日程等）

事務局から次年度（平成 28 年度）の委員会開催日程について提案され、委員各位の都合が確認されました。

平成 28 年度の委員会日程については、次回理事会に上程し、承認を得た後に正式に委員会メンバーに案内されます。

## 7, その他

事務局から、以下の案件提案があり、意見交換されました。

- 1) 総代会及び地方での「部品商システム展示会開催」について
- 2) 「PB 商品展示会」開催方法について
- 3) 経営ビジョンに関連する「ZEN-ERiC 部品」普及拡大について
- 4) IAAE2016 開催報告
- 5) スノーワイパーブレード (ZEN-ERiC 商品) の開発状況報告

### 2 | 委員会メンバー便り

---

添付の PDF データ「01-iinkai-member-tayori.pdf」をご覧ください。

### 3 | 支部・ブロック協議会活動報告

---

添付の PDF データ「02-shibu-block-houkoku.pdf」をご覧ください。

### 4 | IAAE 開催報告 (開会式)

---

添付の PDF データ「03-IAAE2016.pdf」をご覧ください。

### 5 | 統計情報

---

#### ・国交省統計 URL

認証・指定工場数及び新規・廃止状況 (速報)

<http://www.mlit.go.jp/common/001124347.pdf>

#### ・優良認定工場数 (速報)

<http://www.mlit.go.jp/common/001124348.pdf>



- ・自販連 URL

ブランド別新車販売台数概況

<http://www.jada.or.jp/contents/data/hanbai/brand01.html>

- ・一般社団法人 全国軽自動車協会連合会

2016年3月軽四輪車新車販売速報

<http://www.zenkeijikyo.or.jp/statistics/index.html>

6 | 事務局からのお知らせ

---

## 1. メルマガ発刊挨拶

全部協内部情報専門誌としてメールマガジン「メルマガ全部協プライムニュース」を立ち上げました。「全部協プライムニュース」でお伝えしてきた理事会や委員会、組合の各種事業活動及び組合員への連絡事項は、「メルマガ全部協プライムニュース」で毎月、組合員及び賛助会員に配信して参ります。

コンテンツは当面、旧「全部協プライムニュース」を踏襲しますが、読者の皆さまのご意見を頂きながら、改訂して参ります。忌憚のないご意見をメールマガジン事務局へお寄せください。

## 2. 機関誌「オートモーティブプライムニュース」発刊準備中

全部協では、機関誌「オートモーティブプライムニュース」の創刊号を5月に発行することで準備を進めています。その第2回編集委員会を平成28年3月14日（木）に開催し、以下の事項について話し合いました。

- (1) 創刊号紙面構成について
- (2) 創刊号への特別寄稿記事について
- (3) 発行部数見積
- (4) 広告営業先について
- (5) キャッチコピー

この中の、発行部数については、当面6万6千部（超）を用意することに致しました。また、キャッチコピーについては、「ともに未来（ミライ）を考える、オートモーティブプライムニュース」と致しました。アフターマーケットに係わる全ての業界の皆さまと、共に明るい未来を築いて行くために、幅広く情報提供や全部協の活動を発信して参ります。

7 | 全部協会議・活動日程

---

添付の PDF データ「04-h28-kaigiyotei-nenkan.pdf」をご覧ください。

8 | メルマガ配信アドレス登録お願い

---

このメルマガは、組合員、賛助会員、及び旧「全部協プライムニュース」の配信希望登録を頂いた、組合員企業の社員、関係機関・団体・企業の皆さまにお送りしております。

組合員企業、賛助会員企業の皆さまで、配信のご希望がありましたら、全部協ホームページからメルマガの配信登録をお願い致します。

組合員 URL : [http://zenbukyo.or.jp/member/mail\\_form2.html](http://zenbukyo.or.jp/member/mail_form2.html)

賛助会員 URL : [http://zenbukyo.or.jp/s\\_member/mail\\_form2.html](http://zenbukyo.or.jp/s_member/mail_form2.html)

なお、この URL を開くためには、組合員ルームないし賛助会員ルームの ID とパスワードが必要です。ご不明の場合は、事務局までお問い合わせください。

また、組合員と賛助会員企業の関係先で配信希望がございましたら、事務局までお問い合わせください。ご相談の上配信の取り計らいをさせていただきます。

9 | 付録

---

1) 大同生命のビジネスレポート

添付の PDF データ「05-daidoseimei-report.pdf」をご覧ください。

2) PB 商品、あっせん商品の広告

添付の PDF データ「06-PBpr.pdf」をご覧ください。

\*\*\*\*\*  
メルマガ全部協プライムニュースへのお問い合わせ  
\*\*\*\*\*

このメールマガジンは、  
組合員、賛助会員、及び旧「全部協プライムニュース」の配信希望登録を  
頂いた、組合員企業の社員、関係機関・団体・企業の皆さまに配信しております。

本メールについてのご意見、ご感想、お問い合わせ

全部協プライムニュース メールマガジン事務局（ジェイシーレゾナンス内）

〒104-0045 東京都中央区築地 3-3-2 NEWS 築地 9F

TEL : 03-5565-1642 FAX : 03-5565-6909

E-mail:primenews@jc-resonance.co.jp

---

Copyright(C) 全部協プライムニュース メールマガジン事務局